



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 東 大

上場会社名 野崎印刷紙業株式会社
コード番号 7919 URL <http://www.nozakiinsatu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理担当部長 (氏名) 萬 龍男

TEL 075-441-6965

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	8,349	△3.5	77	△40.3	77	△41.2	10	△90.6
23年3月期第2四半期	8,655	△0.4	129	80.7	131	90.8	112	342.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 14百万円 (△71.4%) 23年3月期第2四半期 49百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	0.56	—
23年3月期第2四半期	5.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	13,433	3,281	24.4	175.76
23年3月期	13,368	3,318	24.8	177.62

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 3,281百万円 23年3月期 3,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,200	△2.5	270	4.4	260	1.1	125	25.3	6.63

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	21,460,000 株	23年3月期	21,460,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,788,429 株	23年3月期	2,777,478 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	18,692,881 株	23年3月期2Q	18,907,378 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災により寸断されたサプライチェーンの混乱がほぼ収束し、一部に回復の兆しが見られるなど持ち直しの傾向にありましたが、電力不足の問題や円高進行など、景気の先行きは不透明感が増す状況が続きました。

印刷業界におきましても、景気低迷などによる市場の縮小や、東日本大震災により一時期原材料の調達が困難になるなど供給面において不安定な状況で推移しました。

このような経営環境のなか、当社及び連結子会社は製品の品質向上に取り組み、新生産設備による製品の需要を深耕するなど積極的な受注活動に努めましたが、景気低迷の影響などから売上が減少し業績は低迷しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高83億49百万円（前年同期比3.5%減）、営業利益77百万円（前年同期比40.3%減）、経常利益77百万円（前年同期比41.2%減）、四半期純利益は10百万円（前年同期比90.6%減）となりました。

①商業印刷部門

当部門の高級美術印刷は品質の評価を受け堅調に推移しましたが、カタログ、パンフレット類は依然として続く価格競争の激化や企業の経費削減の影響などにより減少となり、この部門全体の売上高は8億50百万円（前年同期比12.0%減）となりました。

②包装資材及び紙器、紙工品部門

当部門の紙器類は新生産設備の効果により堅調に推移し、包装資材においても環境対応製品が順調に推移しましたが、ビジネスフォーム類は受注競争激化などの影響を受け減少となり、この部門全体の売上高は42億42百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

③情報機器及びサプライ品部門

当部門の情報機器類は積極的な拡販に努め堅調に推移し、ラベル類においても新規開拓などにより順調に推移し、この部門全体の売上高は25億3百万円（前年同期比1.3%増）となりました。

④その他の部門

当部門の化成品類は市場の縮小や競争激化による単価下落などにより減少し、この部門全体の売上高は7億52百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ64百万円増加の134億33百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1億99百万円増加の60億43百万円となりました。これは商品及び製品が1億14百万円増加したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億34百万円減少の73億90百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億1百万円増加の101億51百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が1億79百万円減少したものの、短期借入金が1億99百万円、長期借入金が増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ36百万円減少の32億81百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ24.8%から24.4%になりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

なお、本日公表いたしました「特別利益の発生に関するお知らせ」にともない特別利益約600百万円を計上する予定ではありますが、契約条項に未確定要素が含まれているため現在精査中であり、業績予想につきましては金額が明らかになり次第速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,161,603	1,173,963
受取手形及び売掛金	2,880,154	2,954,528
商品及び製品	921,471	1,035,502
仕掛品	500,649	526,197
原材料	208,316	227,030
その他	184,384	140,971
貸倒引当金	△12,725	△14,994
流動資産合計	5,843,855	6,043,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,012,248	1,941,615
機械装置及び運搬具（純額）	1,765,215	1,759,423
土地	2,247,993	2,247,993
建設仮勘定	6,159	3,885
その他（純額）	178,794	154,195
有形固定資産合計	6,210,411	6,107,113
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	526,749	509,753
繰延税金資産	564,772	565,861
その他	183,212	177,530
貸倒引当金	△40,601	△38,901
投資その他の資産合計	1,234,132	1,214,244
固定資産合計	7,524,648	7,390,282
資産合計	13,368,503	13,433,481
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,043,707	4,863,786
短期借入金	2,189,532	2,389,052
未払法人税等	42,070	29,783
賞与引当金	97,737	99,231
災害損失引当金	29,689	11,743
その他	491,336	474,638
流動負債合計	7,894,074	7,868,235
固定負債		
長期借入金	526,340	660,500
退職給付引当金	1,000,851	1,029,685
役員退職慰労引当金	108,174	111,886
長期未払金	372,815	338,346
その他	147,828	143,007
固定負債合計	2,156,009	2,283,425

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債合計	10,050,084	10,151,661
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,570,846	1,570,846
資本剰余金	835,777	842,321
利益剰余金	1,825,716	1,794,209
自己株式	△883,851	△888,297
株主資本合計	3,348,488	3,319,078
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△30,068	△37,258
その他の包括利益累計額合計	△30,068	△37,258
少数株主持分	—	—
純資産合計	3,318,419	3,281,820
負債純資産合計	13,368,503	13,433,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	8,655,940	8,349,738
売上原価	7,237,508	6,984,020
売上総利益	1,418,432	1,365,717
販売費及び一般管理費	1,289,098	1,288,554
営業利益	129,333	77,163
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,758	9,087
不動産賃貸料	7,776	7,780
その他	6,174	5,680
営業外収益合計	24,709	22,548
営業外費用		
支払利息	16,525	17,449
手形売却損	2,122	2,396
その他	3,550	2,406
営業外費用合計	22,197	22,253
経常利益	131,844	77,458
特別利益		
固定資産売却益	112	—
退職給付制度終了益	115,074	—
特別利益合計	115,187	—
特別損失		
固定資産処分損	8,328	2,033
投資有価証券評価損	—	8,239
特別損失合計	8,328	10,273
税金等調整前四半期純利益	238,703	67,185
法人税、住民税及び事業税	37,672	30,432
法人税等調整額	93,611	15,290
法人税等合計	131,283	45,722
少数株主損益調整前四半期純利益	107,420	21,462
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△5,532	10,847
四半期純利益	112,952	10,615

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	107,420	21,462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57,438	△7,190
その他の包括利益合計	△57,438	△7,190
四半期包括利益	49,981	14,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	55,513	3,425
少数株主に係る四半期包括利益	△5,532	10,847

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当社は平成23年10月27日開催の取締役会において、下記のとおり固定資産の譲渡を決議いたしました。

①譲渡の理由

保有資産の有効活用を図るため、下記固定資産を譲渡することとしました。

②譲渡する相手会社の名称

契約書に基づき開示を控えさせていただきますが、譲渡先と当社の間には、記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はなく、関連当事者に該当いたしません。

③譲渡資産の内容

譲渡資産の種類	土地 (737.87㎡)
譲渡資産の所在地	京都市中京区堺町通押小路下る扇屋町650番地
譲渡前の用途	賃貸駐車場
譲渡資産の簿価	630千円
譲渡価格	740,000千円

④譲渡の日程

契約締結日	平成23年10月28日
引 渡 日	平成23年12月26日 (予定)

⑤損益に与える影響額

当該固定資産の譲渡に伴い、平成24年3月期において若干の不確定要素もありますが、特別利益約600,000千円を計上する予定です。